

2026年度

松山大学大学院経済学研究科博士前期課程(修士課程)入学願書

[第 期]

入 試 区 分 (番号のいずれかを、2・3・4 については年数を○で囲む こと)	1. 一般 2. 社会人(2年・3年・4年) 3. シニア社会人(2年・3年・4年) 4. 現職教員(2年・3年・4年) 5. 外国人 6. 飛び級		
フリガナ		男 ・ 女	受験番号
氏 名			※
生 年 月 日 (西 暦)	年 月 日 生	(満 才)	
希 望 専 攻 科 目	写真貼付欄 1. 1か月以内に撮影した もの 2. 上半身脱帽、正面向、 無背景(4cm×3cm) 3. 全部糊付け 4. 写真票貼付の写真と 同一のものを貼付		
希 望 指 導 教 授			
基 礎 科 目 (右の3科目より2科 目を○で囲むこと)			

志 望 理 由	
---------	--

国籍		現住所	〒 (方)(TEL)
受験票の送付先		〒	(方)(TEL)
合格通知の送付先		〒	(方)(TEL)

記入上の注意 (1)楷書で記入すること。

(2)※欄は記入しないこと。

(3)希望専攻科目及び指導教授は、別表の演習担当者より選択すること。

専門科目(選択)の試験については、希望専攻科目について行う。

ただし、社会人(シニアを含む)と現職教員はそれぞれ3科目、3名まで順位をつけて希望することができる。

(4)現住所は必ず記入し、他の住所欄が同様の場合は、「〇〇と同じ」と明記する。

同 意 書 「学校法人松山大学個人情報保護に関する基本方針」に記載の個人情報の利用目的や管理措置などを理解し、個人情報の取扱いに同意します。

☐ 同意する 左側の□に✓を入れてください。

2026年度
松山大学大学院経済学研究科博士後期課程入学願書

[第 期]

フリガナ		男・女	受験番号
氏 名			※
生 年 月 日	(西 暦) 年 月 日	生	(満 才)
希望専攻科目		写真貼付欄 1. 1か月以内に撮影したもの 2. 上半身脱帽、正面向、無背景(4cm×3cm) 3. 全部糊付け 4. 写真票貼付の写真と同一のものを貼付	
希望指導教授			

志 望 理 由	
---------	--

国籍		〒	現住所 (方) (TEL)
受験票の送付先		〒	(方) (TEL)
合格通知の通知先		〒	(方) (TEL)

- 記入上の注意 (1) 楷書で記入すること。
(2) ※欄は記入しないこと。
(3) 希望専攻科目及び指導教授は、別表より選択すること。
(4) 現住所は必ず記入し、他の住所欄が同様の場合は、「〇〇と同じ」と明記する。

同 意 書 「学校法人松山大学個人情報保護に関する基本方針」に記載の個人情報の利用目的や管理措置などを理解し、個人情報の取扱いに同意します。

☐ 同意する 左側の口に✓を入れてください。

松山大学大学院経済学研究科 身上書

氏名: _____

履 歴		
学 歴	年 月	高等学校・中等教育学校卒業
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
職 歴	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

取得資格 免許状など	
---------------	--

注意) ※欄は記入しないこと。
「基礎科目」について、博士前期課程(修士課程)・一般選抜を受験する場合、3科目より2科目を○で囲むこと。
「外国語」について、博士後期課程を受験する場合、いずれかを○で囲むこと。

2026年度 経済学研究科

受験者写真票

受験番号	※
選択科目 (選択)	
基礎科目 (博士前期課程) ※右の3科目より2科目を○ で囲むこと	ミクロ経済学 ・ マクロ経済学 社会経済学
英語 (博士後期課程のみ)	英語
写真貼付欄 1. 1か月以内に撮影した もの 2. 上半身脱帽、正面向、 無背景 (4cm × 3cm) 3. 全部糊付け 4. 入学願書貼付の写真 と同一のものを貼付	
フリガナ	
氏名	
生年月日	(西暦) 年 月 日生 (満 才)

2026年度 経済学研究科

受験票

受験番号	※
選択科目 (選択)	
基礎科目 (博士前期課程) ※右の3科目より2科目を○ で囲むこと	ミクロ経済学 ・ マクロ経済学 社会経済学
英語 (博士後期課程のみ)	英語
フリガナ	
氏名	
生年月日	(西暦) 年 月 日生 (満 才)

注) 受験者は必ず本票を携帯すること。

キ
リ
ト
リ

研究歴・研究課題調書 博士前期課程(修士課程)用(一般・外国人)
(全2枚中1)

氏名

[illegible]

研 究 歴 ・ 研 究 課 題 調 書 博士前期課程(修士課程)用(一般・外国人)
(全2枚中2)

受験番号

氏名

◎研究課題(将来計画)

(別紙様式1)

長期履修学生申請書

松山大学

学長 池上 真人 殿

20 年 月 日

氏 名 ⑩

受験番号 または

学籍番号

長期履修学生として許可していただきたく、必要書類を添えて下記の通り申請します。

記

入学年月	20 年 月 入学
長期履修計画による修了予定年月	20 年 月 修了予定
長期履修計画による修学予定年数	年
現住所	〒 - TEL (- -)

添付書類

- 1 申請理由書 (別紙様式 2)
- 2 履修計画書 (別紙様式 3)

(別紙様式2)

申請理由書

[illegible]

(別紙様式3)

履修計画書

[illegible]

(別紙様式4)

長期履修学生履修期間短縮願

松山大学

学長 池上 真人 殿

20 年 月 日

氏 名 ⑩

学籍番号

長期履修学生として許可されている履修期間を短縮したく、必要書類を添えて下記のとおり申請します。

許可されている 履修期間	20 年 月 日～20 年 月 日 [年間]
変更後の履修期間	20 年 月 日～20 年 月 日 [年間]

添付書類

- 1 申請理由書 (別紙様式 2)
- 2 履修計画書 (別紙様式 3)

身 元 保 証 書

LETTER OF GUARANTEE

松山大学長 殿

To : The President of Matsuyama University

学 生 氏 名

Name of Student : _____

国 籍

Nationality : _____

生 年 月 日 :

Date of Birth : _____

私は上記の者が松山大学外国人留学生として日本に在留中、責任を持って下記事項を保証致します。

I accept responsibility for the following matters while the above named student is staying in Japan as a foreign student of Matsuyama University.

1. 本人が学業に専念するよう監督すること

To ensure that the student's time is devoted primarily to academic pursuits.

2. 本人が学費、生活費及び帰国旅費を支払えない時の負担

To bear the cost of all school fees, living expenses and travel expenses for the student to return to his or her native country in the event that the student is unable to do so.

3. 本人が日本国法令上関係するあらゆる場合の身元引受け

To ensure that the student will obey the laws and regulations of Japan at all times.

保 証 人 氏 名

Guarantor's full name : _____

現 住 所 〒 _____

Present address : _____

電 話 : (自 宅)

TEL _____

(勤務先)

職業・勤務先（詳細に）

Occupation (in detail) : _____

本 人 と の 関 係

Relationship to the student : _____

身元保証を引き受けた経緯

Circumstances : _____

日 付

Date : (西暦) 年 月 日

署 名(印)

Signature : _____ 印

※記入された情報は、本入学試験のみに利用し、その他の目的には利用しません。

The personal information will not be used for any purpose other than business operations.

(松山大学大学院 経済学研究科)

出願書類チェックシート

出願書類はペン又はボールペンを用い、すべて楷書で記入してください。下記チェックシートの項目について、募集要項と出願書類を再度確認し、正しければチェックシートに○印を付してください。また、本チェックシートは、出願書類と併せて提出してください。

チェックシートを適切にチェックしていない場合、チェックシートがない場合は、願書を受理しません。

フリガナ		
志願者氏名		
志願者電話番号 (緊急連絡先を必ず記入すること)		
応募区分 (該当する欄に○印を記入すること)		博士前期課程(修士課程)・一般選抜
		博士前期課程(修士課程)・社会人特別選抜
		博士前期課程(修士課程)・シニア社会人特別選抜
		博士前期課程(修士課程)・現職教員特別選抜
		博士前期課程(修士課程)・外国人特別選抜
		博士後期課程

提出書類	確認事項	博士前期課程（修士課程）					博士 後 期 課 程	本人 確認 欄	大学 確認 欄
		一般	社会人	シニア 社会人	現職 教員	外国人			
イ 入学願書	・応募区分に合致した願書を使用している。 ・願書下方の「記入上の注意」の項目に関する間違いはない。 ・写真は貼付済みである。	○	○	○	○	○	○		
ロ 身上書 (入学願書ウラ面)		○	○	○	○	○	○		
ハ 受験者写真票等	・写真は貼付済みである。	○	○	○	○	○	○		
ニ 大学卒業（見込） 証明書	・最終出身大学の所在地が中華人民共和国である場合は、その卒業証書のコピー及び「公証書」の原本を提出すること。	○	○	○	○	○			
ホ 最終出身大学の 成績証明書	・厳封のこと。	○	○	○	○	○	○		
ヘ 研究歴・研究課題 調査書	・本学所定の用紙を使用している。	○				○			
ト 自薦書	・A4判で1,000字程度である。 ・ワープロを使用している。		○	○	○				
チ 研究計画書	・A4判で2,000字程度である。 ・ワープロを使用している。		○		○				
リ 長期履修学生申 請書類一式(3種 類)	・本学所定の用紙を使用している。		△	△	△				
ヌ 受験承諾書			△	△	△				

(次ページへ続く⇒)

提出書類	確認事項	博士前期課程（修士課程）					博士 後 期 課 程		
		一般	社会人	シニア 社会人	現職 教員	外国人			
ル 修士の学位取得(見込)証明書	修士学位取得校の所在地が中華人民共和国の場合は、学位取得証明書及び「公証書」の原本を提出すること。						○		
ヲ 修士課程の成績証明書							○		
ワ 修士論文の写し1部							○		
カ 修士論文の要旨4部	・400字詰原稿用紙20枚程度である。						○		
ヨ 検定料振込控(写)	・所定の用紙を使用している。 ・本人控えを複写している。	○	○	○	○	○	○		
タ 資格取得の証明書 (または合格証書)の 写し	TOEIC のスコアレポートのコピー、TOEIC Bridge のスコアレポートのコピー、又は実用英語技能検定合格証書のコピー	○	○	○	○	○			
レ 日本国籍を有しない者については、以下の①～③の書類も用意すること。ただし、特別永住者は不要。									
①身元保証書	・本学所定の用紙を使用している *保証人は、日本国籍を有する者、又は日本に永住する外国人及びそれぞれに準ずる者(出入国管理及び難民認定法別表第二に定める)である。 ・署名欄に署名捺印している。 ・その印鑑の印鑑登録証明書を添付している。						○	○	
②身元保証人の住民税又は所得税の納税証明書、源泉徴収票、確定申告書(写)のいずれかで、年間の所得及び納税額を証するものを添付している。							○	○	
③身元保証人の身分を証明できるもの(運転免許証等)のコピーを添付している。なお、身元保証人が日本国籍を有しない場合は住民票又は住民票記載事項証明書を添付している。							○	○	
ソ 日本国籍を有しない者で、かつ、 各入試制度出願資格(2)の者 については、次の書類も用意すること。 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の「日本語」の受験票のコピー、または財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の合否結果通知書及び日本語能力認定書のコピーを添付している。							○	○	
ツ 出願書類チェックシート	・氏名(フリガナ)、電話番号を楷書で記入している。 ・該当する応募区分に○印を付している。 ・出願書類一式(チェックシートを含む)に記入漏れ、提出漏れはない。	○	○	○	○	○	○		

(松山大学大学院 経済学研究科)